



## 1 筑豊炭田の様子について調べよう。

(1) 炭鉱記録画を見て、気づいたことを下の表にまとめましょう。

どんな作業をしているか	せまいところで、機械を使わずに働いている。トンネルの中で危ない感じがする。
働く人の様子はどうか	暑そう。きつそう。男の人も女の人も同じように働いている。
機械や道具などについて	大きな機械は使っていないで、ほとんど手作業だ。馬も働いている。今より仕事が大変そう。
そのほかに気付いたこと	

(2) 炭鉱で働く人々はどんな気持ちで作業していたでしょう。想像して書いてみましょう。

とても危険な仕事だけれど、掘った石炭が日本の鉄作りに使われたり、みんなの生活に役立ったりするから、頑張ってる。

## 2 八幡製鉄所について調べよう。

(1) 左の「製鉄所及付近図」と右の現在の八幡の地図を比べて、八幡製鉄所があった場所を現在の地図で確認しましょう。また、気付いたことを下の  に書きましょう。



現在のいのちのたび博物館やスペースワールドがあるところに、昔は八幡製鉄所があった。とても広い面積にたくさんの工場が建てられていた。

(2) 「大日本帝国製鉄所全景」の資料を見て、八幡製鉄所はどんな工場だったのか、気付いたことを書きましょう。

いろいろな種類の工場があった。煙突もたくさんあり、煙が多く出ていた。広い面積を使って大きな工場が建てられていた。鉄をつくるためには、大きな工場がたくさん必要だったのかもしれない。

(3) この地に八幡製鉄所が建てられたわけを、筑豊炭田と結びつけて考えて書きましょう。

鉄作りに必要な大量の石炭を、近くにある筑豊炭田からすぐに運ぶことができたから。